

健康経営

各種施策実績データ

多様な人材が心身ともに健康で豊かに 生き生きと活躍できる組織の実現

当社は、三菱商事グループ労働安全衛生方針（次項）、そして従業員の健康保持・増進を目的として制定した「健康経営宣言」に基づき、性別・年齢・国籍・障がいの有無などの垣根を越えた多彩な人材がそれぞれの持つ能力を存分に発揮し、生き生きと働ける組織の実現を目指しています。

「時間外労働を前提としない会社」を理想に掲げ、従業員の主体性を尊重した柔軟な働き方ができる環境の整備やDXを取り入れた業務効率化を通じた働き方改革推進に加え、従業員同士のコミュニケーション活性化の為の取組にも努めています。

従業員の労働時間状況については、衛生委員会にて労使協働で確認を行い、状況に応じた面談実施等で重点的に取組むとともに、メンタルヘルスケアにおいては社内だけでなく社外の相談窓口を設置、産業医とも強く連携しサポート体制を構築しています。

ここでは、当社の安全衛生に係る施策実施状況等についてご覧ください。

三菱商事グループ 労働安全衛生方針



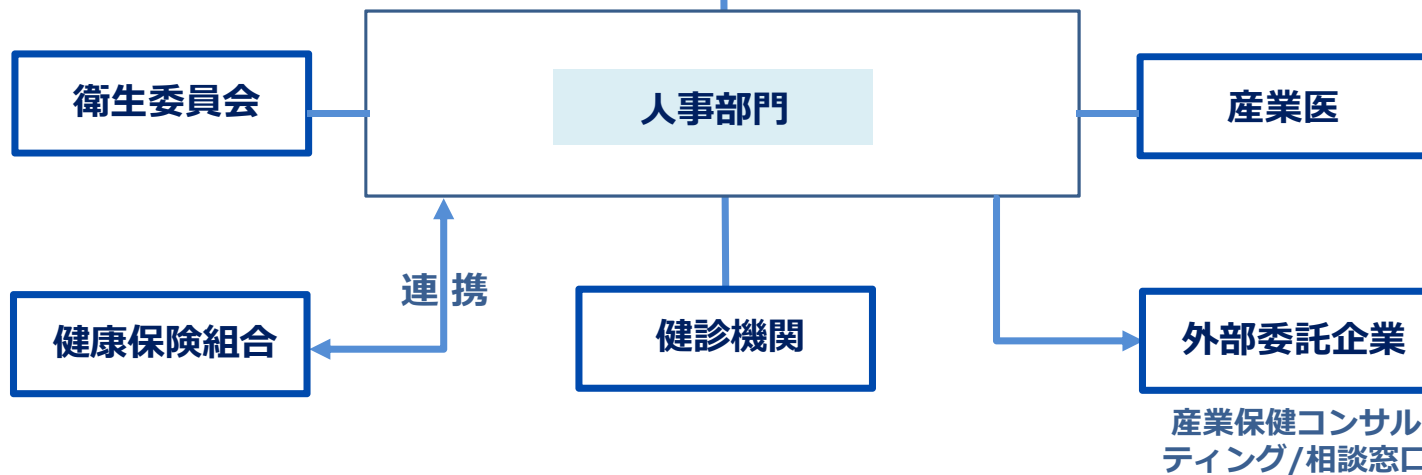
- ✓ グループ全体として自社社員、コントラクター含む全てのステークホルダーの安全衛生の体制強化を推進します。
- ✓ いかなる国・地域での就労においても、現地の労働基準・各種法令の遵守を基本とし充実したマネジメントを行います。
- ✓ 当社グループの最大の資産である「人」が、安心して働ける環境づくりを目的に、過度な長時間労働の削減を含めた過重労働の防止、従業員の疫病リスク低減と健康維持・向上を実現します。
- ✓ 適切な管理体制の下、あらゆる職場での労働災害を未然に防ぎます。また事故発生時には、迅速な状況把握、原因分析、再発防止策立案を行います。

健康経営推進体制



代表取締役

人事管掌役員



取組実績

	2020年度	2021年度	2022年度
法定健康診断受診率	100%	100%	100%
喫煙率	31.5%	29.5%	27.1%
ストレスチェック受検率	99.0%	91.8%	94.2%
年間平均残業時間	16時間	19時間	18時間
有給休暇取得率	57.0%	58.2%	64.4%